

鳥取県SDGs未来都市イメージブック



サステナブルで
ととのうとっとり

鳥取にあるもの、
ここで暮らす1人1人を大切に、
誰一人取り残さない地域づくりへの挑戦。

キーワードは、「リトルで利取る！」。

鳥取県の豊かな自然環境や、
鳥取県民のポテンシャルを最大限に発揮することで
小さな力をつなげて広げて
持続可能な豊かさを実現します。



私が案内します！

#兎々のえる
2030年の近未来からタイムス
リップしてきたサウナー。鳥取の持
続可能な地域づくりの謎を探る。

ととのい帳

ダイジェスト版

t o t t o r i S D G s t o t o n o i b o o k



サステナブルで ととのう、とっとりけん

人が地域を支え、地域が人を支える

ずっと住み続けられる、豊かな「人づくり王国とっとり」を目指して
ととりの未来を、オール鳥取県のパートナーシップで“ととのえ”ます

#SDGs未来都市、鳥取県

人口最少、経済最小の自然豊かな県、とっとり。小さな県だからこそ、人と人のきずなが結ばれ、共に支え合い生きる「支え愛」につながっています。鳥取県では、こうした地域の強みを活かしながら、未来を担う人財の育成と、地域で活躍する人や企業のパートナーシップを後押しする環境を“ととのえ”、「小さくとも持続可能な地域づくり」を進めています。

2022年には全国の中でもSDGs達成に向けて戦略的に取り組む地域・都市として、「SDGs未来都市」に選定されました。

#SDGsとは？

2015年9月の国連サミットで採択された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴールからなり、地球上の「誰一人取り残さない」ことを誓っています。

SDGs:
Sustainable Development
Goals



小さくとも持続可能な 地域づくりを目指して。

鳥取にあるもの、ここで暮らす一人ひとりを大切に
たくさんの人、企業が、地域で活躍しています

「リトルで利取る」

小さな県は、顔の見えるパートナーシップと、小回りが強み
SDGs人財による、地域の強みや資源を活かした取組は
持続可能で“ととのう”地域の未来につながっています

2030年に
目指す
“鳥取のすがた”

経済

次世代チャレンジの創出と産業の
スマート化による豊かな経済

環境

人口減を克服し、誰もが安全安心に
住み続けられる地域

社会

唯一無二の自然環境を未来
に継承する脱炭素社会

地域の強みを活かしながら、未来を担う人財の育成と、地域で活躍する人や企業の
パートナーシップを後押しする環境を“ととのえ”、「小さくとも持続可能な地域づくり」を進めていきます。



ととりの未来を創る子どもたちも、
将来の姿を思い描きながら
地域や企業と協力して様々な活動を進めています。

#地域で活躍するSDGs人財



01 経済・観光

大山の魅力を活かしたネイチャーサウナ
(一向平キャンプ場)

環境と両立した 経済・観光の取り組み

鳥取県には大山をはじめとする豊かな自然や美しい星空、さまざまな歴史や文化があります。こうした唯一無二の資源を最大限に生かした新たな観光産業が成長することで、経済の活性化を図っています。

Goal select



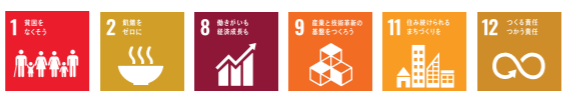
02 技術・課題解決

ドローンを活用したスマート農業
(田中農場)

地域課題のニーズに合った 技術の活用

品質へのこだわりと、経営規模の拡大の両立が求められる農業。これら、2つの課題の両立を可能にする「スマート農業」。スマート農業の導入で、耕作放棄地の課題の解決や、職場環境の改善、品質の向上などを図っています。

Goal select



03 まちづくり

空きビルをリノベーションした拠点を通したまちづくり
(株式会社まるにわ)

まちづくりに着想した 新たなビジネス機会の創出

中心市街地の遊休不動産の活用や、地域人材の創出事業を行う新しい形のまちづくりを支援していきます。また、多様な働き方をする人や、いろいろなことに挑戦したい人などの活動も応援していきます。

Goal select



04 移住者支援

希望や夢に寄り添った移住定住サポート
(特定非営利活動法人なんぶ里山デザイン機構)

魅力ある里山を守り 関わる人を拡大

里山の魅力の発信・活用を通じて、人々の興味や関心を高め、「交流人口の増加」や「生涯活躍のまちづくり」に取り組んでいます。また、故郷への愛着を育み、豊かな自然環境や生物多様性を未来に受け継いでいきます。

Goal select

